



青少年指導員だより

金沢区

Youth 21

横浜市青少年指導員
シンボルマーク

発行 金沢区青少年指導員協議会

編集 広報部会

金沢区泥亀2-9-1 金沢区役所 地域振興課内

電話 (045) 7 8 8 - 7 8 0 5 番

FAX (045) 7 8 8 - 1 9 3 7 番

横浜市青少年指導員大会

平成31年3月9日(土)13時30分から、平成30年度横浜市青少年指導員大会が紅葉坂の県立青少年センターで開催されました。

横浜市青少年指導員協議会会長、横浜市副市長からの挨拶の後、25年以上の永年勤続の方を含む159名の皆様、うち金沢区からは5名の方が顕彰され、横浜市長からの感謝状が贈られました。

記念講演は、石井正宏氏(NPO法人パノラマ代表理事)から「高校をプラットフォームとした子ども、若者支援『地域住民が支える校内居場所カフェの実践から学ぶ中高生との関わり方』」をテーマにお話しいただきま

した。その中で、「支援者にとって最も必要な力は、助けると言わない人の心を察し、微弱なSOSをキャッチする想像力」であること。

また、今後の青少年活動については、「専門性より関係性の方が、より重要であること」を力説され、我々に、道標を示してくれた有意義な講演でした。



金沢区青少年指導員協議会研修会



金沢区青少年指導員協議会の研修会が6月29日(土)10時から区役所会議室で開催されました。

講師は、金沢区保護司会の福井会長で、約30年間にわたり、犯罪や非行に陥った

保護観察対象者の更生援護活動と犯罪予防活動を通じて見た「虐待と非行少年」をテーマに、2時間にわたってお話しいただきました。

講演の中で、「保護観察対象者は、何らかの形で虐待を

受けていることが多く、その虐待している多くの親や家族は、自分なりのルールや感情で虐待を行っており、他人からの言葉には耳を傾ける事は少ない」など強く感じていると述べていました。また、再犯を繰り返す保護観察対象者に対しては「自分の傘になってくれる人は必ずいると信じて、信頼できる大人や先輩を見つけ、心の安らぎを得て、社会に迷惑をかけた分は、社会に恩返しをして欲しい」そして「明日は雨でなく、晴れる日が来る」と語る福井さんは、とっても優しい眼差しでした。

我々も区内の30名の保護司と連携を図りながら、子ども達の相談相手になれば多少なりとも青少年指導員の役割を担えるのではと感じた有意義な研修会でした。

全市一斉行動パトロール

7月27日(土)22時から全市一斉行動パトロールが行われました。青少年指導員が一丸となり夏休みが始まる時期に行われるこのパトロールは、青少年を取り巻く社会環境健全化活動の一環として、各地区にて学校・公園やコンビニなど子ども達の集まりやすい場所の巡回を行います。

当日、公園等で子ども達を見かけた時は、注意喚起などの声掛けを積極的に行うとともに、たまり場等の実態把握も行いました。

全市一斉行動パトロールは、青少年指導員の活動を地域の皆様にアピールする機会でもあり、地域の様子を知ることが出来る有意義な活動だと思いました。



ジュニアサマ 20

Junior 
Kanazawa

8月3日(土)～4日(日)、金沢区青少年指導員協議会主催による「ジュニアサマー金沢2019」を横浜市野島青少年研修センターで開催し、小3～小6の32名の子ども達が参加しました。

初日は、残念ながらカヌー体験が中止になり、ヨーヨー作りやバルーンを楽しんだほか、「宝さがし」、金沢の海をイメージした「キャンドル作り」、パブリカダンスで大盛り上がりの「キャンドルファイヤー」。2日目は、やまだようじさんと、約5時間にわたる磯遊びでは、「カニをいっぱいとりてよかった」「いろいろな魚やカニ、貝にであえてよかった」と満面の笑み。やまだようじさんは「自分のふるさとの海、特に、海に棲んでいる生物を知って欲しい。そして、楽しかったと思ってもらえたら嬉しいです」と笑顔で話していました。

子ども達は、6班に分かれての班行動で、「友だちがいっぱい出来てうれしかった」「初めてのキャンドル作りがとても楽しかった」と、子ども達にとって「夏の楽しい思い出のひとつ」になったと思います。

8月3日のスケジュール

- 8:00…結団式
- 9:00…宝さがし
- 11:45…昼食(カートンドック)
- 14:00…入室準備
- 15:00…キャンドル作り
- 17:30…夕食(カレー)
- 18:30…キャンドルファイヤー
- 20:00…入浴
- 21:30…班長会議
- 22:00…就寝

8月4日のスケジュール

- 6:00…起床
- 6:30…ラジオ体操
- 7:30…朝食
- 8:30…清掃
- 9:00…やまだようじさんの磯遊び授業
- 11:45…昼食(焼きそば、フランク)
- 12:30…磯遊び
- 13:50…やまだようじさんの野島ミニミニ水族館
- 15:00…感想文作成
- 16:00…解団式

磯遊び



宝さがし



サマー金沢 2019

Summer
2019

夕食



キャンドル
作り



昼食



キャンドル
ファイヤー



やまだ
ようじさん



会長
挨拶



解団式



地区だより



つっぴ祭り

金沢シーサイドタウン地区

今年も平成31年4月29日(月)に金沢シーサイドタウン連合自治会主催の恒例行事「つっぴ祭り」が開催され、青少年指導員も青少年育成行事「遊び天国」を開催し参加しました。当日は親子連れのお小さな子どもから中学生まで約180人の方々に参加いただき、ペンシルバルーンや手作り飛行機、凧揚げなどで元気いっぱい遊んでいました。

今回は並木中学校の生徒さんがボランティアとして応援、参加をいただき、お兄さん、お姉さんとして小さな子ども達との交流を積極的に手伝ってくれました。小さな子ども達も年の近いお兄さん、お姉さん達にすっかりなついた様子で安心して遊んでいました。

応援してくれた並木中学校の生徒の皆さん、ありがとうございました！



ボウリング大会、紙ヒコーキを飛ばそう

金沢中部地区

異世代交流イベントとして、6月16日(日)に「ボウリング大会」、7月21日(日)に「紙ヒコーキを飛ばそう」を開催しました。子ども会の協力もあり八景ボウルには133人が集まり熱戦を繰り広げ、「同じレーンの人と仲良くなれた」「外国の人と(英語で?)話した」と子ども達は交流も深めたようです。またハイテラス集会所に

は87人が参加して紙ヒコーキを飛ばすだけでなく、今年は西柴小学校みまもりサポーター森上さんの指導で割りばしを使ったオモチャ作りに挑戦、恒例の昔遊びやスイカ割りと共に楽しく過ごしました。



じゃがいも掘り

能見台地区

6月1日(土)に能見台地区連合町内会主催で、青少年指導員共催のじゃがいも掘りが、柴シーサイドファームにて行われました。快晴のもと約60名の参加者が谷津坂住宅の公園に集いました。オリエンテーションの後、徒歩にて現地を目指し、少し汗ばむ陽気でしたが子ども達は道中笑顔で駆け回ったり、道端の草花を見ては立ち止まったり、元気一杯でした。

40分程歩いて現地に着くと、さっそくいも掘り開始です。皆さん一斉にスコップで掘り始め、10分程経つと畑はほとんど掘り返されていました。土を掘る度に出てくるじゃがいもに、皆さん夢中でした。今年は大小様々なじゃがいもがありましたが、大きいものは直径12cm程もありました。子ども達も一生懸命に掘り起していました。袋一杯のじゃがいもを抱え、皆さんご満悦でした。



ハイキング

富岡第三地区

5月18日(土)に富岡西町内会総務部主催にて「近郊みんなのハイキング」が開催されました。

爽やかな晴天に恵まれ、大人44名子ども14名が参加し、富岡北公園を出発し目的地の金沢自然公園を目指しました。新緑が眩しい氷取沢市民の森を経由した道のりは暑さも和らげてくれ、普段運動不足の方も快適に歩く事が出来ました。

自然豊かな道のりでは子ども達は途中の小川で魚を見つけたり、畑の近くでバッタや蝶々を見つけたりと春の生き物を見つけては元気に駆け回っていました。普段余り見ることのないへびにも遭遇し、子ども達は大喜びでした。

自然公園までの約1時間ほどの道のりは本当にあつという間でした。

到着後にはビンゴ大会が開催され、全員参加で大いに盛り上がり、美味しいお弁当で空腹を満たし各自解散となりました。

西富岡町内会では毎年ハイキング、夏祭り、火災予防パトロール、餅つきなど幅広い世代が交流できるイベントが開催されています。



編集後記

今号は、猛暑の中のジュニアサマー金沢の記事が中心となっています。日記風の写真の選定が大変でしたが、楽しさが伝わったでしょうか。次号も青少年指導員の活動をわかりやすく伝えられるよう工夫していきます。楽しみにして下さい。